

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	臨床医学総論(内科系)(General Clinical Medicine (Internal Medicine))		
ナンバリングコード	S30439	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 応用レベル / 臨床医工学
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修:臨床医工学コース 選択:診療放射線学コース、臨床検査学コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S014101	クラス名	-
担当教員名	相川 久幸		
履修上の注意、 履修条件	臨床医工学コース学生は必ず履修すること		
教科書	わかりやすい内科学第4版(文光堂)		
参考文献及び指定図書	臨床工学技士標準テキスト(金原出版)		
関連科目	生理学 解剖学 生化学 外科学		

○基本情報		
授業の目的	内科学の概要について理解し、臨床医学に関する基本的な知識を学び、高度先進医療を実践する上で必要となる内科学の知識を身につける。	
授業の概要	診察、検査、治療、症状についての概念を学び、さらに呼吸 器・循環器・消化器 泌尿器、生殖器 血液内分泌 運動器・脳神経器・血液及び周産期小児における 病の発生機序、特徴、診断、治療に関する知識を身に付ける。具体的な教科内容には、内科学概論(内科学の歴 史 内科学的疾梢へのアプローチ、内科学的治療法の概要) 内分泌系(下垂体疾患、甲状腺疾患 副甲状腺疾患 副腎疾患) 代謝系(先天性代謝疾患、後天性代謝疾患、糖尿病、痛風) 神経・筋肉系 脳血管障害、脳腫瘍 アルツハイマー病、パーキンソン病) 感染症(病原微生物の概要、分類、微細構造と機能、遺伝子と微生物、変異と遺伝、耐性と感受性、化学療法剤、ワクチン、滅菌と消毒、病原微生物の特徴、感染性微生物・細菌の性質、抗菌療法と薬剤耐性菌) 腎・尿器・生殖器(腎炎、腎盂腎炎、糸球体腎炎 急性腎炎、慢性腎炎、ネ フローゼ 腎・尿路結石、腎泌尿生殖器外傷、腎泌尿生殖系腫瘍 腎不全の治療 慢性腎臓病 急性腎障害 電解質異常 男性生殖系疾患 女性生殖系疾患)	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】				
【ディプロマ・ポリシー2】	幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	80点	20点	
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
期末テストは80点満点で行い、課題点を20点とする。課題は講義毎に与え講義毎に提出期限内に提出されたものに課題点を与える。提出期限を過ぎたもの未提出のものは0点とする。講義毎の課題点の合計を20点満点とする。期末テストの点数と課題点の点数の合計が60点以上を合格とする。課題のフィードバックは次回以降の講義中に行う。

○その他
課題の配布、報告はグーグルクラスルームを利用して行う。 尚、本講義科目の実時間は1コマ120分とする。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	臨床医学総論(内科系)(General Clinical Medicine (Internal M	授業コード	S014101
学修内容				
1. オリエンテーション・内科学概論(内科学の歴史)について理解する				
予習 古代から現代に至る医学の歴史を理解する。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
2. 内科学概論(内科学的疾病へのアプローチ、内科学的治療法の概要)について理解する				
予習 疾患の症状、検査所見など診断に至るプロセスを理解する。内科学的治療の種類と各治療の長所、短所を理(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
3. 内分泌系(下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患)について理解する。				
予習 下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎から分泌されるホルモンと作用を理解する(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
4. 代謝系(先天性代謝疾患、後天性代謝疾患、糖尿病、痛風)について理解する。				
予習 糖、蛋白、脂質の代謝・役割の概要と各ビタミンの役割を理解する(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
5. 神経・筋肉系(脳血管障害、脳腫瘍、アルツハイマー病、パーキンソン病)について理解する。				
予習 神経の構造、中枢神経系から末梢神経への伝達経路。脳出血の種類、脳出血・脳梗塞の原因、アルツハイ(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる(約2.0h)				
6. 感染症(病原微生物の概要、分類、微細構造と機能、遺伝子と微生物、変異と遺伝)について理解する				
予習 微生物の分類、構造、人体への影響、遺伝子と変異の関係を理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
7. 感染症(耐性と感受性、化学療法剤、ワクチン、滅菌と消毒)について理解する。				
予習 なぜ薬剤の感受性と耐性が生じるか。化学療法剤、ワクチンの種類、役割。滅菌と消毒の種類・方法を理解し(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
8. 病原微生物の特徴、種類、治療法や代表的な耐性菌について理解しておく。				
予習 病原微生物の特徴、種類、治療法や代表的な耐性菌について理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				

○授業計画	科 目 名 担当教員	臨床医学総論(内科系)(General Clinical Medicine (Internal M	授業コード	S014101
学修内容				
9. 腎臓・泌尿器・生殖器(腎炎、腎盂腎炎、糸球体腎炎、急性腎炎、慢性腎炎、ネフローゼ)について理解する。				
予習 腎臓の糸球体、尿細管の機能を理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
10. 腎臓・泌尿器・生殖器(腎・尿路結石、腎泌尿生殖器外傷、腎泌尿生殖器腫瘍)の特徴、治療について理解する。				
予習 腎臓の皮質・髄質・腎盂・腎杯・尿管・膀胱の解剖を理解しておく。各部位に出来る腫瘍の細胞型を理解してお(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
11. 腎臓・泌尿器(腎不全の治療、慢性腎臓病、急性腎障害、電解質異常)について理解する。				
予習 腎臓の糸球体、尿細管のおおまかな機能を復習しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
12. 生殖器(男性生殖器疾患、女性生殖器疾患)の発生学と代表的な疾患の症状、所見、治療などを理解する。				
予習 男性生殖器、女性生殖器の代表的な疾患の特徴を理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
13. 臨床生理学検査(呼吸器系検査、循環器系検査)について理解する。				
予習 呼吸器系と循環器系の臨床生理学検査の原理、特徴を理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
14. 臨床生理学検査(代謝・腎臓系検査、神経・筋機能検査)について理解する。				
予習 代謝・腎臓系検査、神経・筋系の臨床生理学検査の原理・特徴を理解しておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
15. 今までの講義内容を復習し疑問点があればピックアップしておく。				
予習 今までの講義内容を復習し疑問点があればピックアップしておく。(約2.0h)				
復習 講義内容をノートにまとめる。(約2.0h)				
16. 期末試験				
予習				
復習				